

令和2年（2020年）基準広島県鉱工業指数改定の概要

1 改定の趣旨

鉱工業指数については、「指数の基準時に関する統計基準」（平成22年3月統計基準設定）において「指数の基準は、5年ごとに更新することとし、西暦年の末尾が0又は5である年とする。」とされていることから、この度、令和2年（2020年）を新たな基準年次として指数の改定を行い、採用品目の見直し、業種・品目ウェイトの算定などを行った。

2 改定の主な内容

(1) 業種分類（資料1-1）

令和2年基準の業種分類は、平成27年基準から変更はない。

(2) 採用品目（資料1-1、1-2）

各指数の採用品目は、主に一次統計である「経済産業省生産動態統計調査」から選定した。その際、新規品目、現行品目の指数採用品目について業種別に代表性等の観点から選定するとともに、統合・分割などの見直しも行っている。また、経済産業省生産動態統計調査の所管外の品目についても採用の可否について検討した。各指数系列の採用品目数は、次表のとおりである。

指数の種類	平成27年基準	令和2年基準	増減
生産	245	230	▲15
出荷	245	230	▲15
在庫	154	146	▲8

(3) ウェイト（資料2）

業種別のウェイトは、「経済センサス-活動調査」を基礎データとして算定した。また、品目別のウェイトは、経済センサス-活動調査のほか生産動態統計や各種統計などにより算出した。生産・出荷・在庫指数におけるウェイトが増減した主な業種は、次表のとおりである。

指数の種類	ウェイト増加業種	ウェイト減少業種
生産指数 (付加価値額ウェイト)	化学工業 一般機械工業（総合） 金属製品工業	輸送機械工業 鉄鋼業 電子部品・デバイス工業
生産者出荷指数	一般機械工業（総合） 金属製品工業 プラスチック製品工業	電子部品・デバイス工業 鉄鋼業 輸送機械工業
生産者製品在庫指数	一般機械工業（総合） 木材・木製品工業 化学工業	鉄鋼業 輸送機械工業 電気機械工業（総合）

(4) 季節調整法

季節調整法は、平成27年基準と同様に、米国センサス局のX-12-ARIMAを用いた。

(5) 今回改定の特徴

- ・特殊分類ウェイト（財分類別）の廃止
- ・公共事業部門の廃止

3 新基準への移行

令和2年基準による指数値へは、令和8年1月速報公表分から移行した。

過去時系列については、平成30年1月以降について新基準による系列を作成した。また、平成30年1月～3月の時点で旧基準との接続を行い、平成25年1月まで遡及した過去時系列（接続指数）も整備した。

採用品目数の新旧比較

(資料1-1)

《業種分類》

業種分類名	生産指数			出荷指数			在庫指数		
	H27年基準	R2年基準	増減	H27年基準	R2年基準	増減	H27年基準	R2年基準	増減
(本系列)									
鉱工業	245	230	▲ 15	245	230	▲ 15	154	146	▲ 8
製造工業	243	228	▲ 15	243	228	▲ 15	152	144	▲ 8
鉄鋼業	21	21	0	21	21	0	17	17	0
非鉄金属工業	7	7	0	7	7	0	3	3	0
金属製品工業	12	10	▲ 2	12	10	▲ 2	5	4	▲ 1
一般機械工業(総合)	43	40	▲ 3	43	40	▲ 3	13	13	0
はん用機械工業	12	11	▲ 1	12	11	▲ 1	3	3	0
生産用機械工業	25	24	▲ 1	25	24	▲ 1	6	6	0
業務用機械工業	6	5	▲ 1	6	5	▲ 1	4	4	0
電気機械工業(総合)	20	17	▲ 3	20	17	▲ 3	6	5	▲ 1
電気・情報通信機械工業	14	13	▲ 1	14	13	▲ 1	2	2	0
電子部品・デバイス工業	6	4	▲ 2	6	4	▲ 2	4	3	▲ 1
輸送機械工業	19	18	▲ 1	19	18	▲ 1	4	3	▲ 1
窯業・土石製品工業	12	11	▲ 1	12	11	▲ 1	11	10	▲ 1
化学工業	30	30	0	30	30	0	28	28	0
プラスチック製品工業	13	13	0	13	13	0	11	11	0
パルプ・紙・紙加工品工業	9	9	0	9	9	0	9	9	0
繊維工業	13	10	▲ 3	13	10	▲ 3	13	10	▲ 3
食料品・たばこ工業	15	15	0	15	15	0	7	7	0
木材・木製品工業	2	2	0	2	2	0	2	2	0
ゴム製品工業	5	5	0	5	5	0	5	5	0
その他工業	22	20	▲ 2	22	20	▲ 2	18	17	▲ 1
家具工業	11	10	▲ 1	11	10	▲ 1	10	9	▲ 1
その他製品工業	11	10	▲ 1	11	10	▲ 1	8	8	0
鉱業	2	2	0	2	2	0	2	2	0
(参考系列)									
機械工業	82	75	▲ 7	82	75	▲ 7	23	21	▲ 2
自動車部門	13	12	▲ 1	13	12	▲ 1	4	3	▲ 1
造船部門	5	5	0	5	5	0	-	-	-

新規採用品目及び廃止品目一覧

(資料1-2)

業種分類名	採用品目	廃止品目
鉄鋼業	(変更なし)	
非鉄金属工業	(変更なし)	
金属製品工業		機械刃物 やすり
はん用機械工業		ボイラの部品・附属品
生産用機械工業		超硬工具
業務用機械工業		謄写機
電気・情報通信機械工業		電動機
電子部品・デバイス工業		光電変更素子 液晶用カラーフィルター
輸送機械工業		トラックシャシー
窯業・土石製品工業		セメント
化学工業	(変更なし)	
プラスチック製品工業	(変更なし)	
パルプ・紙・紙加工品工業	(変更なし)	
繊維工業		合成織物 ニット製品（下着・補正着・寝着類） ニット製品（靴下）
食料品・たばこ工業	(変更なし)	
木材・木製品工業	(変更なし)	
ゴム製品工業	(変更なし)	
家具工業		木製_たんす
その他製品工業		毛筆
鉱業	(変更なし)	
公益事業		電力 ガス

総合ウェイトの新旧比較

(資料2)

《業種分類》

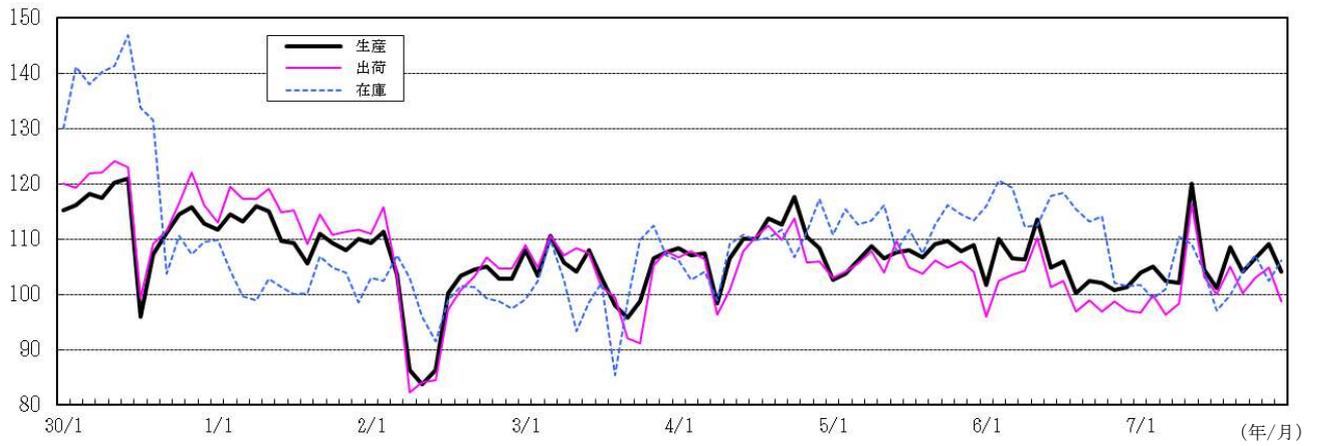
業種分類名	生産指数			出荷指数			在庫指数		
	H27年基準	R2年基準	増減	H27年基準	R2年基準	増減	H27年基準	R2年基準	増減
(本系列)									
鉱工業	10000.0	10000.0	0.0	10000.0	10000.0	0.0	10000.0	10000.0	0.0
製造工業	9998.1	9998.2	0.1	9998.4	9997.3	▲ 1.1	9999.5	9999.3	▲ 0.2
鉄鋼業	600.3	196.1	▲ 404.2	1393.1	1144.0	▲ 249.1	1170.8	807.6	▲ 363.2
非鉄金属工業	148.8	248.8	100.0	237.6	278.8	41.2	173.0	208.3	35.3
金属製品工業	276.0	511.5	235.5	269.5	420.2	150.7	787.5	886.2	98.7
一般機械工業(総合)	1605.0	1887.0	282.0	1329.6	1484.8	155.2	1682.7	1991.8	309.1
はん用機械工業	417.4	491.7	74.3	365.7	424.6	58.9	326.5	265.6	▲ 60.9
生産用機械工業	1069.0	1254.7	185.7	882.3	960.1	77.8	1293.7	1555.8	262.1
業務用機械工業	118.6	140.6	22.0	81.6	100.1	18.5	62.5	170.4	107.9
電気機械工業(総合)	1372.0	1060.8	▲ 311.2	1110.3	760.8	▲ 349.5	401.2	194.3	▲ 206.9
電気・情報通信機械工業	280.9	310.3	29.4	248.0	255.0	7.0	31.2	140.9	109.7
電子部品・デバイス工業	1091.1	750.5	▲ 340.6	862.3	505.8	▲ 356.5	370.0	53.4	▲ 316.6
輸送機械工業	3327.2	2415.4	▲ 911.8	3208.2	3088.0	▲ 120.2	2405.8	2082.1	▲ 323.7
窯業・土石製品工業	202.0	410.6	208.6	141.5	202.7	61.2	138.8	300.9	162.1
化学工業	302.5	632.6	330.1	392.2	400.0	7.8	1022.7	1262.3	239.6
プラスチック製品工業	504.9	673.6	168.7	501.5	636.2	134.7	367.0	278.6	▲ 88.4
パルプ・紙・紙加工品工業	82.9	99.6	16.7	100.1	105.4	5.3	194.1	181.1	▲ 13.0
繊維工業	173.3	200.2	26.9	166.5	199.0	32.5	600.6	465.0	▲ 135.6
食料品・たばこ工業	813.8	888.7	74.9	677.2	728.9	51.7	711.8	614.0	▲ 97.8
木材・木製品工業	161.5	231.0	69.5	166.2	171.8	5.6	137.3	437.1	299.8
ゴム製品工業	142.7	157.6	14.9	100.7	108.3	7.6	124.4	67.6	▲ 56.8
その他工業	285.2	384.7	99.5	204.2	268.4	64.2	81.8	222.4	140.6
家具工業	61.9	69.8	7.9	39.5	45.9	6.4	47.0	100.4	53.4
その他製品工業	223.3	314.9	91.6	164.7	222.5	57.8	34.8	122.0	87.2
鉱業	1.9	1.8	▲ 0.1	1.6	2.7	1.1	0.5	0.7	0.2
(参考系列)									
機械工業	6304.2	5363.2	▲ 941.0	5648.1	5333.6	▲ 314.5	4489.7	4268.2	▲ 221.5
自動車部門	2605.0	2031.3	▲ 573.7	2523.4	2553.3	29.9	2353.8	1564.9	▲ 788.9
造船部門	761.3	294.0	▲ 467.3	679.1	528.0	▲ 151.1	-	-	-

令和2年基準における鉍工業指数の推移

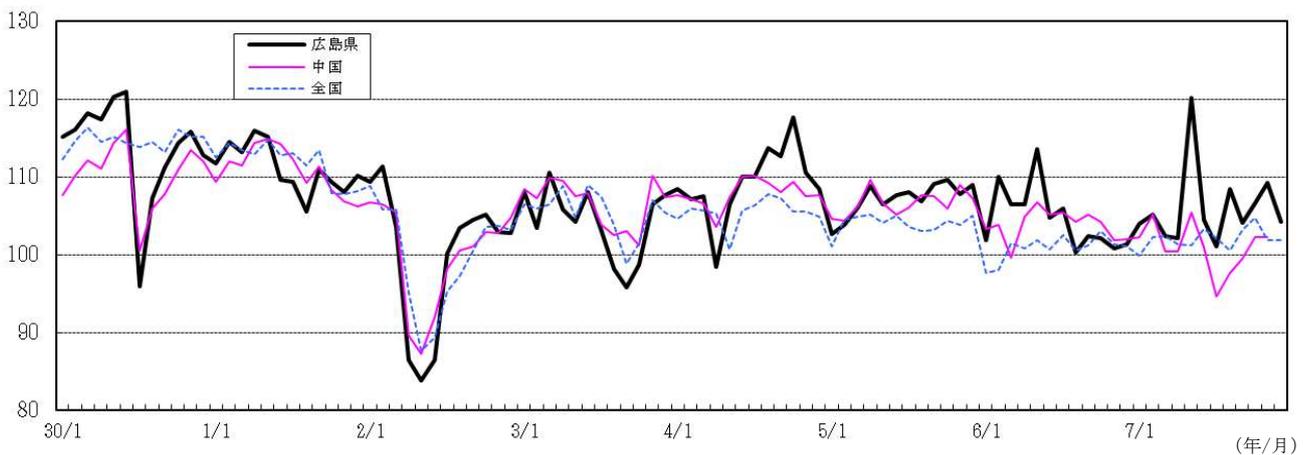
(資料3)

(令和2年=100、季節調整済指数)

鉍工業指数の推移(広島県)

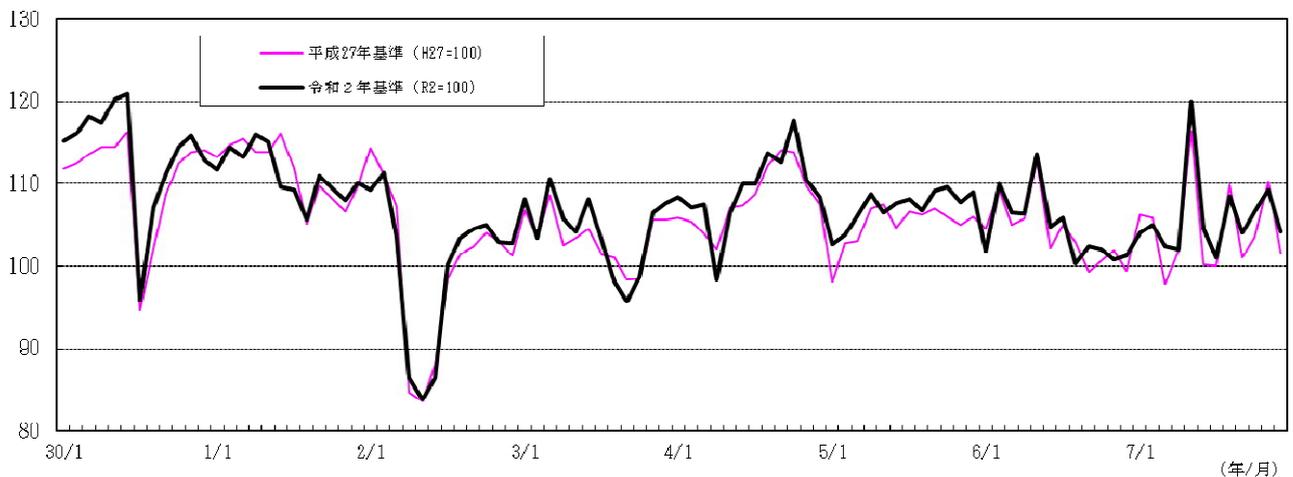


鉍工業生産指数の全国、中国地方との比較



新旧基準による鉍工業生産指数の比較(水準調整実施)(広島県)

※水準調整…比較のため、平成27年指数を令和2年=100に換算

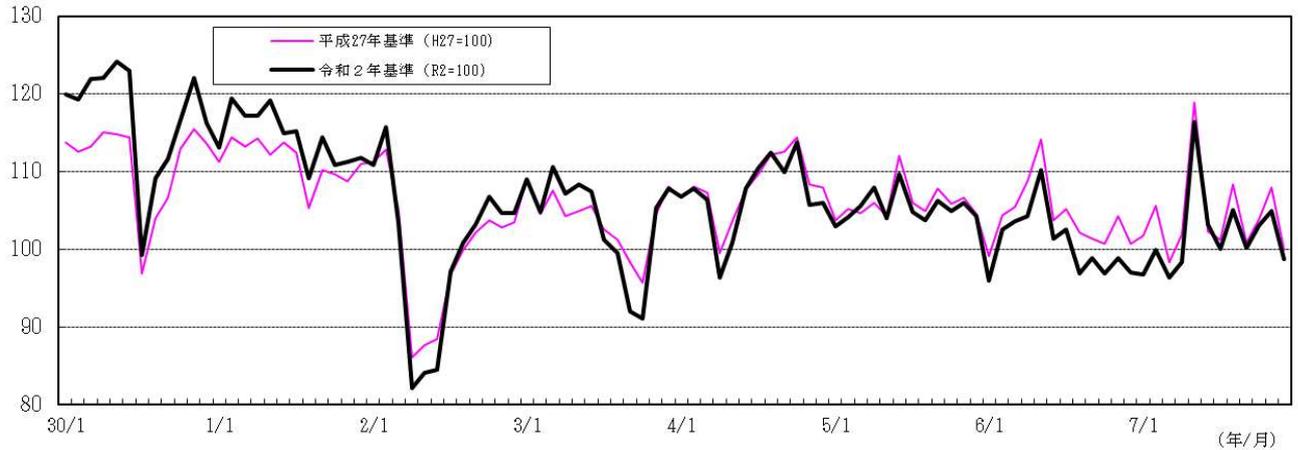


令和2年基準における鉍工業指数の推移

(令和2年=100、季節調整済指数)

新旧基準による鉍工業出荷指数の比較(水準調整実施)(広島県)

※水準調整・・・比較のため、平成27年指数を令和2年=100に換算



新旧基準による鉍工業在庫指数の比較(水準調整実施)(広島県)

※水準調整・・・比較のため、平成27年指数を令和2年=100に換算

